

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

令和元年 8月22日（木）

### 2 確認箇所

K排水路ゲート付近

### 3 確認項目

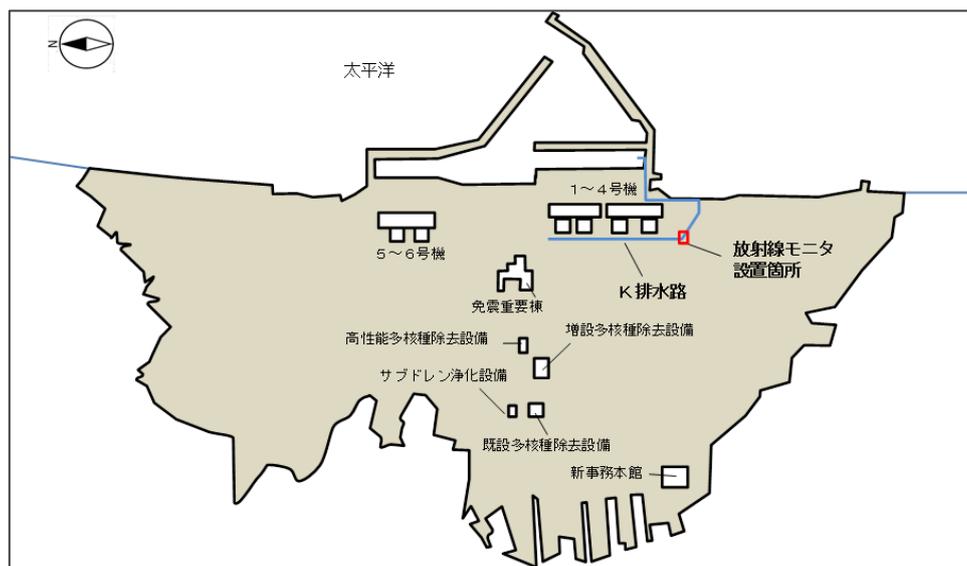
K排水路における放射能濃度「高高警報」発生後の対応状況

### 4 確認結果の概要

構内のK排水路に設置された放射線モニタ※において、本日（8月22日）10時8分、放射能濃度「高高警報」が発生したとの報告を東京電力より受けたことから、現場の状況を確認した。（図1）

- ・現場到着時（10時40分頃）、当該放射線モニタが収納されている水槽において水の採取が行われていた。（写真1）
- ・11時10分頃からK排水路を流れる水の採取が行われた。（写真2）
- ・東京電力によると、K排水路の水の分析結果より、事象発生前後で排水路を流れる水の放射能濃度に変動がないことから汚染水等の漏えいではないとのことであった。なお、警報が発生した原因は、原発事故発生時に土砂等に沈着した放射性物質が、雨で排水路に流れ込んだためと考えられている。

※ K排水路に設置された放射線モニタ：K排水路から水槽に水をくみ上げ、水槽内に設置された放射線モニタによりK排水路を流れる水を常時監視しているが、モニタ部に土砂が堆積すると測定値が高くなることから現在、装置の改善が行われている。



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)  
放射線モニタが収納されている水槽  
から水を採取している時の状況



(写真1-2)  
放射線モニタが収納されている水槽  
から採取された水



(写真2-1)  
地下に埋設されているK排水路を流  
れる水を採取する時の状況



(写真2-2)  
地下に埋設されているK排水路から  
採取された水

- 5 プラント関連パラメータ確認  
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。